

インベアテック

プレスリリース

次世代のイーサネット監視

2011/7/7 チェコ共和国、ブルノ

Twente 大学の研究所よりインベアテック社のソリューションである FlowMon プロープを使ったネットワーク監視により、興味深く驚くべき結果が得られたことが主要なコンファランスの場で発表され明らかになりました。

アイコ・プラス教授率いる Twente 大学 (オランダ) の D A C S (コミュニケーションシステムの設計と分析) 研究グループは次世代イーサネット監視分野の研究に注力しています。ドイツのアカデミックバックボーンネットワークの SURFnet の運用者は現在次世代イーサネットネットワークの展開について調査しています。チェコ大学からスピアウトしたインベアテック社の FlowMon プロープは、新しい SURFnet ネットワークの実践的な測定に使用されています。

インベアテック社は Twente 大学でイーサネットレイヤの監視をサポートするために、FlowMon プロープ用に特別なプラグインを用意しました。このカスタマイズされたプラグインのおかげで、プロープはイーサネットレイヤのトラフィックを監視し、フローから生み出される変更されたプロセス (ソース元、宛先 MAC アドレス、VLAN ID、イーサネットの種類はキーフィールドとして取り扱われ、キーフィールドでない統計情報はイーサネットヘッダーの長さ、イーサネットペイロードの長さなどだったりします) を使います。

新しいタイプのフローデータはネットワークに対して全く新しい考察を可能とします。他のネットワークモニタリング技術、例えば NetFlow は IPv4, IPv6 といった IP レイヤでのフローデータを抽出しますが、イーサネットレイヤでのフローデータはイーサネット上のすべてのトラフィックのプロトコル、運用などを包括的に見ることができます。

これらのプロトコルは Address Resolution Protocol(ARP), Link-Layer Discovery Protocol(LLDP), Novell IPX, DECnet Phase IV プロトコル、Spanning Tree Protocol(STP), Wake-on-LAN Magic パケットだったりします。

「インベアテック社の特別な FlowMon プロープのプラグインによってネットワークトラフィックのプロファイル化が可能となり、さらに従来の IP レイヤでは発見できなかったコンフィグレーションの設定ミスやセキュリティ問題も見える化が可能となった。我々は驚くべき測定結果について学術研究会で発表していきたい。」と Twente 大学のアイコ・プラス教授はコメントしています。

Twente 大学研究所は、将来独自の FlowMon プロンプラグインが開発可能となり、プロンプを将来の研究、実験に活用できるインベアテック社のコミュニティプログラムに参加しています。「我々は Twente 大学のような研究機関のコミュニティプログラムへの参加を歓迎するとともに、引き続き協力関係を深めより大きな成果を出していきたいと考えています。また、このプログラムは、ネットワーク監視やセキュリティをフロー技術に基づいて研究するすべての研究機関や大学に対して開かれています。」と、FlowMon 製品のプロダクトマネージャーであるペトレ・スピリングルはコメントしています。

FlowMon コミュニティプログラムについてのより詳細な情報は日本代表の中西までお問い合わせください。(yoichi@invea-tech.com)

Twente 大学について

Twente 大学はオランダに所在し、3300人の科学者と教授たちが協力して最新の技術研究を行い、また9000人以上の学生に教育活動を行っている。DACSグループは信頼できるネットワークシステムの設計や構築を研究する20人の研究員からなり、ライフサイクルのすべてのフェーズにおいて信頼できるネットワークシステムにするために、あらゆる次元、角度から方法論や技術論について研究しています。

DACSの重要なトピックにはセキュリティやコンフィギュレーション管理のための、フローベースの技術に焦点をあてたネットワーク監視や測定方法があります。

インベアテック社について

インベアテック社は10 Mbps から100 Mbpsまでの総合的なネットワークソリューションを提供します。基本的なコンセプトとしてネットワークセキュリティ、ネットワーク監視、トラフィック分析及びハードウェアアクセラレーターアプリケーション実装のための革新的な製品やサービスをすべての分野にわたって提供します。

中核製品は FlowMon で、それぞれのネットワークでのフロー監視を可能とする完全な NetFlow/IPFIX 監視とセキュリティソリューションで、ネットワークセキュリティを高め (NBA-ネットワークふるまい検知)、LAN, WAN, インターネット監視、ユーザやアプリケーション監視はもちろんのこと、データ保管法にも準拠した仕様となっております。

次世代の製品である FPGA ボードは 10GE のインターフェースを持ち、高速ネットワークアプリケーションに対応した NetCOPE や、NIFIC といったワイヤースピードで傍受、盗聴に対してフィルターをかける製品などがあります。

詳細は、

yoichi@invea-tech.com までお問い合わせください。